

同時発表: 経済産業省

令和5年3月29日
道路局環境安全・防災課
高速道路課

高速道路における電動化インフラ整備加速化パッケージについて

経済産業省及び国土交通省は、高速道路における充電器の大幅増加と高出力化・複数口化を促し、利用者がいつでも快適にEV充電できる環境を目指して、「高速道路における電動化インフラ整備加速化パッケージ」をとりまとめましたので公表いたします。

1. 概要

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、環境性能に優れたクリーンエネルギー自動車の普及が重要です。特に、電気自動車・プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車等の普及に向けては、車両の普及と表裏一体にある充電・水素充てんインフラの整備が不可欠です。

高速道路のSA・PAにおいて、昨今のEV普及と車載電池容量拡大に伴い、より高出力の充電器整備を求める声が多くなってきています。また、2023年には、高速道路上にも初めての水素ステーションが設置されます。

このような情勢の中、環境性能に優れたクリーンエネルギー自動車の更なる普及を促すために、経済産業省及び国土交通省は、「高速道路における電動化インフラ整備加速化パッケージ」として、現在の状況や今後の具体的な取組などについてとりまとめました。

主なポイントは以下の4点です。

1. 高速道路における2025年度までの整備計画の公表
2. 充電インフラ補助金の予算拡充・補助額の引き上げ
3. 高速道路外のEV充電器の活用の検討
4. SA・PA駐車場の整備費用への国費支援制度の創設※

(※) 道路整備特別措置法及び独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法の一部を改正する法律案として、R5年通常国会において審議中

これらの具体的な取組に基づき、高速道路における電動化インフラの整備を加速化してまいります。

2. 発表資料

https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/utilization/datutannsoka/kasokuka_package.pdf

3. その他（関連リンク）

【関連リンク1】

高速道路における電動化インフラ整備加速化パッケージについて（経済産業省プレスリリース）

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/automobile/highway_package.html

【関連リンク2】

2025年度までにEV急速充電器を約1,100口に増設します～2020年度末から5年間で充電口数は約2.7倍となります～

(NEXCO 東日本、NEXCO 中日本、NEXCO 西日本と株式会社 e-Mobility Power プレスリリース)

https://www.c-nexco.co.jp/corporate/pressroom/news_release/5683.html

<https://www.e-mobipower.co.jp/2023/news-march-06/>

【問い合わせ先】

(道路における電動化インフラ整備に関するお問い合わせ)

道路局 環境安全・防災課 沿道環境専門官 嶋田

電話:【代表】03-5253-8111(内線38212) 【直通】03-5253-8495

(パッケージp17、P18に関するお問い合わせ)

道路局 高速道路課 課長補佐 御器谷

電話:【代表】03-5253-8111(内線38362) 【直通】03-5253-8490

(電動化インフラ整備全般に関するお問い合わせ)

経済産業省 製造産業局 自動車課

自動車戦略企画室長 田邊

担当者:小林、高山、渡辺、松田

電話:【代表】03-3501-1511(内線3875) 【直通】03-3501-6691